

施工書 - 内装用無垢羽目板・腰壁

1) 下地

- 人乾を施した「胴縁」に、9ミリ以上の耐水合板を捨て張りし、その上から接着剤と釘を併用して施工して下さい。

2) 接着剤

- ウレタン系接着剤かエポキシ系接着剤を使用して下さい。

弊社推奨品 ⇒ **コニシ KU928C-X**

水性エマルジョン系接着剤・木工用白ボンドは絶対にご使用にならないで下さい。（接着剤に含まれる水分が蒸発して硬化するタイプで、水分を羽目板が吸収する為、“暴れ”の原因となります。）

- サネに接着剤を塗らないで下さい。
- 木工用白ボンド・酢ビ系ボンドは使用しないで下さい。割れ・隙きの原因になります。

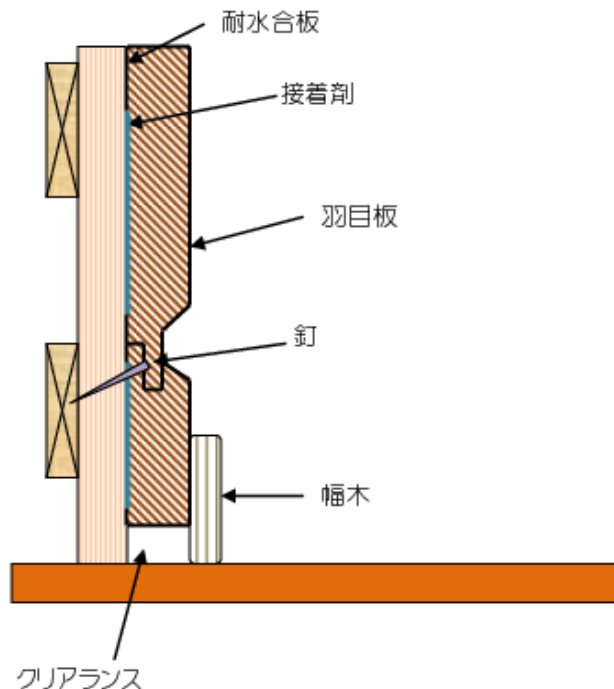
3) クリアランス

- 湿度の高い環境のところでは、羽目板は強く叩き込まず、若干のクリアランスを設けて下さい。無垢羽目板も無垢フローリング同様、高温多湿の環境下では「突き上げ」を起こす可能性がございます。
- 寒冷地では暖房の為に冬場に羽目板が痩せる場合があります。施工する地域の環境を十分に考慮して施工して下さい。張り始め・張り終わり部分は最低 5 ミリほどの隙間を設け、幅木・廻り縁・出隅・入隅で隠して下さい。

4) 注意事項

- 広葉樹系の羽目板は、針葉樹系の羽目板と比べ、施工後の伸縮・反り・ねじれが起こり易い性質があります。それらのリスクを軽減するために、下地の捨て張りには耐火ボードではなく合板を使用し、釘はフィニッシュネイルではなくスクリュー釘のご使用をお勧めします。
- 内装用羽目板の浴室でのご使用は避けてください
サウナ室推奨品 ⇒ 桧(無節上小込)、ひば(無節上小込、カスリ込)
- 下地に 9 ミリ以上の捨て張りが行えない場合は、建具への羽目板のご使用は避けて下さい。又、羽目板の裏面をプレスで張り合わせ鏡面として使用することは避けて下さい。

施工断面図



OSMO 塗装/自然ワックス仕上げ内装用無垢羽目板 美装時のご注意

◆弊社使用塗料、ワックスについて

弊社の浸透性塗料による塗装品は、OSMO 塗装又は自然ワックス仕上げが標準となっております。

1) オスモカラーウッドワックス(内装用)、オスモカラーフロアクリアーラピッド(内装用)

国土交通省告示対象外商品の認定を受けており、F☆☆☆☆同等の基準を達成しております。

■ オスモカラーウッドワックス #3111～#3166

内装用塗料であり、①耐久性 ②ワックス成分の追加の観点から、1 度目は塗料単品→2 度目は塗料: フロアクリアーラピッド#3262 を 1:1 で混ぜた塗料を作り、2 度塗りを行っています。

■ オスモカラーフロアクリアーラピッド#3262

ワックス成分が含まれている床専用の内装用透明塗料であり、耐久性の観点から 2 度塗りをしております。

2) セラリカコーティング・ピュア

国土交通省よりF☆☆☆☆認定を受けております。天然・合成を問わず揮発成分(溶剤・香料)、貴金属、界面活性剤を一切使用しない食品用植物成分 100%の天然ワックスです。

◆ご注意点

1) 水ぶきをしないで下さい。

水拭きをすると、毛羽立ちや膨張の原因になります。絶対にお止め下さい。

!!ご注意ください!!

クリーニングのご担当者様に、「品質保持のため、水ぶきは必要ありません」とお伝えください。

2) ワックスがけは不要です。

基本的に美装の際のワックスがけは不要ですが、お施主様より強いご希望があった場合は弊社指定品「セラリカコーティング・ピュア」をご使用下さい。一般市販の水性ワックス・樹脂ワックス・油性ワックスは、OSMO 塗料/自然ワックスの効果を著しく減少させる場合があります、一度使用してしまうと修復が難しくなります。絶対に使用しないで下さい。

樹脂ワックス・油性ワックス … フローリング表面に起こる白化現象の原因になります。

水性ワックス … 毛羽立ちや膨張の原因になります。

株式会社シーゲル 札幌ショールーム

〒064-0809 北海道札幌市中央区南 9 条西 17 丁目

TEL:011-522-0175

FAX: 011-522-0176

Email: sapporo@seegel.co.jp URL: www.seegel.co.jp

営業時間: 9:00～18:00 (毎週水曜定休)